

# 「ことばを読む」と「心を読む」インプロビゼーション

(大人プロ)

A : 「お腹すいたね」 → (言葉を読む返事) B : 「お腹すいたの？」  
 (本音: 「何か食べたいな〜」)

→ (心を読む返事)

C: ①YES「おにぎり食べる？」

②NO「さっき食べたばかりだよ」

Bは、言葉通り理解して、オウム返しに返事した場合です。

Cは、Aさんの心を読んで意図を理解して返事した場合です。なんでもない言葉でも、その裏に、相手の本音や思いが隠れていることがあります。

相手の立場に立って考えてみると、よくわかります。そして、それが「思いやりの心」になります。

## 問題1

「言葉を読む」返答例(オウム返し)だけが書いてあります。心を読んで、肯定、否定の2通りの返事を

考えてください

A	B (言葉を読む)	C (心を読む)
① 今日、寒いね	うん。ほんとに寒いね	YES 暖房入れようか? NO 風邪引いてるんじゃない?
② 夕日がきれいだね	ほんとにきれいだね	YES NO
③ もう歩きたくないよ	歩きたくないの?	YES NO
④ 海外に行きたいな	うん! 行きたいね〜	YES NO
⑤ あ・お金がたりない	お金がたりないの?	YES NO
⑥ 北海道は雪だろ〜	きっと、大雪だろ〜	YES NO
⑦ ハワイは年中泳げるらしいよ	年中およげるんだ〜	YES NO
		NO YES

⑧本場のフランス料理 食べてみたいね	フランス料理食べたいね！	S NO	
⑨私、明日の午後は暇なんだ～	暇なんだね～	YES NO	
⑩私、明日の午後は忙しいんだ	忙しいんだね	YES S NO	

対話の中では、「心を読む」という表現をしますが、文章の中では、「行間を読む」といいます。どんな気持ちで、何のために、この言葉を発しているの考えると豊かな感性が育ちます。